

なのhana だより

NANOHANA
DAYORI

老健ちば

No. **114**

July 2025

シルバーハビネス：梅雨の晴れ間の青空体操



INDEX

①
②
トレンドTOPIX 潮流
（ニュースウォッチ）

新たな地域医療構想
「治す医療」から「支える医療」への転換

フォーカス「老健ちば」

〈理事会・臨時社員総会〉

〈令和7年度

千葉県老人保健施設大会開催告知〉

③
④
〈特集 広報レポート〉

最新型の老健とは？
～職員を思い、地域と繋がる施設づくり～

医療法人弘仁会 ロータスケアセンター

⑤
⑥
〈研修会報告〉

自由気ままに

ペーパーブログ

〈Yosako iソーラン部を
創設しました！〉

アーネスト 介護福祉士 板谷 春奈



⑦
〈なののはなスマイル〉施設の笑顔紹介

● ケアセンター かずさ

● ケアセンター 習志野

〈老健ちばカレンダー〉

〈編集後記〉

<http://www.chiba-roken.jp/>

2025年7月19日 発行

● 発行者/一般社団法人 千葉県老人保健施設協会 ● 編集者/広報委員会

● 〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-259-8435 FAX:043-259-8436

トレンドTOPIX 潮流

ちょうりゅう

2024改正後 老健の現状は… 「在宅復帰と高稼働」 二兎を追う老健施設

ニュースウォッチ

新たな地域医療構想

「治す医療」から「支える医療」への転換

厚生労働省が2024年12月に公表した2040年を見据えたあらたな地域医療構想は、医療だけでなく介護や障害福祉を含めた「包括的な地域支援システム」を目指している。この変革は、日本が高齢化社会に対応しながら、だれもが安心して暮らせる社会を実現していくために重要である。従来の構想は、病床の削減や機能転換に焦点を当てていたが、今回の構想では、在宅でのケアや生活の支援にまで視野を拡げ、患者様が病院を出た後の暮らしも含めてサポートする体制づくりを目指している。

つまり、入院中心の医療体制から脱却し、地域全体が支える仕組みであり、医療と介護、福祉が連携しながら患者様の生活を支えることで、一人一人が自分らしい生活を守り続けることを可能にするというものだ。

そのような中、老健施設の役割として求められることは、短期入所療養介護で在宅患者を柔軟に受け入れて、軽微な医療処置と患者管理を行える体制、つまり在宅患者が肺炎、尿路感染症、心不全、脱水などになった場合の適切な管理である。また、医療ニーズの高い障害者等、多様化していく利用

者の短期入所の受け入れである。「新たな地域医療構想」のガイドラインは2025年度中に国が作成する予定で、その中で老健施設の役割がより明確化され、どのように位置づけられるかが注目される。

報酬の差は改定のたびに拡大

老健施設は5つの類型「超強化型」「在宅強化型」「加算型」「基本型」「その他」に分けられ、報酬に差がついている。類型ごとの報酬の差は介護報酬改定のたびに広がっている。2024年度改定でも引き上げ幅に大きく差がつけられた。在宅復帰機能を高める方向への誘導という意味合いもあり、報酬の差は次回以降の改定でも開いていくとみられる。

最下位の類型の「その他」では、2025年8月より多床室の室料負担（月8000円相当）も始まる。低所得者への補足給付はあるものの、入所者確保には影響が出そうだ。

上位区分の鍵となるのは在宅復帰率とベッド回転率だ。この両方を維持するために、各施設様々な方策を取っている。

①在宅復帰率の向上・維持

・入所時からの在宅復帰の意識付け、在宅復帰を見据えたりハビリ・ケア、居宅サービスによる在宅支援
・「ミドルステイ」で機能をアピール（繰り返し利用）
・入院退所者を減らして、退所者総数（計算式の分母）を減らす。施設内治療の体制整備

②稼働率・回転率の維持・調整

・ベッドコントロールの専任担当者、または支援相談員の手厚い配置
・自施設の特色をアピールする営業活動で入所者を確保

「新たな地域医療構想」での老健の役割を果たしながら、上位類型を維持していくために、今後の老健施設の課題は多い。

（日経ヘルスケアNo.424記事参考）



フォーカス 老健 ちば

訃報

一般社団法人千葉県老人保健施設協会 会長
故 平山 登志夫 様

このたび、当法人会長平山登志夫氏が
令和7年5月18日享年93歳にて永眠いたしました。
ここに生前のご厚誼に深く感謝申し上げますとともに、
謹んでお知らせいたします。

理事会・臨時社員総会

令和7年3月31日(月)にポートプラザ千葉において理事会と令和6年度臨時社員総会が行われた。



葛生事務局長より「令和7年度事業計画案」と「令和7年度収支予算案」の説明があった。君津市のきやらの樹ケアセンターが2月で廃止。花見川区のゆうあい苑が介護医療院へ転換され、令和6年度中では2施設が協会を脱退した事を報告し、2議案は承認された。

最後に参加者より「皆様にお聞きしたいのですが、皆様の施設の状況はどのような状況ですか?当施設では、入所率が非常に悪く、100床から50床に減らして対策をしております。議題の中でも協会を脱退した施設が2つあったと聞きましたが、皆様の施設では、どのような状況か知りたいのと、そのような状況を何とか変えたい時には何処に相談をしたら良いかを聞きに来ました。」

参加施設の会員より自施設の状況について説明があり、「今は老健全体が大変な状態だと思います。この状態を少しでも良くしたい為に、この協会から発信していく事から始めたいと私達は思っています。」と話があった。

令和7年度千葉県老人保健施設大会開催告知

催告知

日時…令和7年9月26日(金)
場所…ポートプラザ千葉
当日受付…9時30分開始
開会式…10時
閉会式…15時50分予定
発表テーマ…自由
発表時間…1事例6分間
誌上発表…可能
1施設複数応募…2事例まで可能
講義形式…zoom参加可能なハイブリット形式(昨年同様NDソフト協力)表彰…あり(昨年同様)
また今年度は、介護の未来を担う現役学生にも大会に参加して頂けるように、研修委員会検討しております。詳細については調整中の為、改めてご報告致します。

発表・テーマ

提出日…令和7年7月25日(金)まで
当協会のHP「会議・研修会案内」をクリックし、予定表の6行目に青字で書かれている「演題募集について」をクリックすると、別紙「発表テーマ連絡票」があり、これに記載して事務局にメール送信。
件名に施設名と発表者名の記入を忘れずに!

発表データ

発表データは、9月10日(水)まで
・当日使用するパソコン
OS: Windows 10

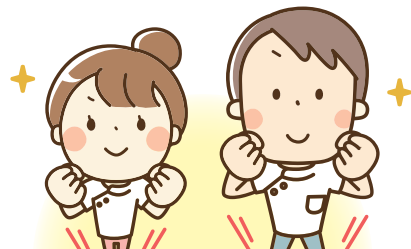
・ソフト

PowerPoint2019
(制作は、他のバージョンでも構わないが、希望通りの表示が出来ない事があるので注意!)
・文字サイズ 32ポイント以上が会場視聴に適する
動画やアニメーション加工は、映写できない場合がある為、お勧めしない
当日の操作は、演者側が実施

抄録原稿について

令和7年8月25日(月)まで
1事例A4縦型2ページ(余白は上下左右20mmを残した範囲内で作成)
文書は横書きで文字数2400字以内、図表がある場合は、1600字以内
引用参考文献は記載
抄録原稿もメールで送信

不明な点は、事務局まで連絡。



ご連絡先

協会事務局

電話: 043-259-8435

kyougikai-jimukyoku@
chiba-roken.jp



最新型の老健とは？

～職員を思い、地域と繋がる施設づくり～

医療法人弘仁会

ロータスケアセンター

今回、昨年度「現施設の隣に新施設を建て直した」という、ロータスケアセンターへ施設見学と取材に伺わせて頂きました。

当日は、事務長であり、リハビリテーション科科長、施設ケアマネジャーの長明達也さん、看護主任の保坂まゆみさんに施設案内を頂き、お話を伺う事が出来たので、ご紹介させて頂きます。

ロータスケアセンター



ロータスケアセンターは、船橋市にあり、入所114名、通所30名の老健です。法人は板倉病院を中心にサテライトクリニックといった医療、訪問看護ステーション、訪問リハビリテーション、居宅介護支援事業所、通所介護、地域包括支援センターといった在宅支援の拠点をもち、医療介護のシームレスなサービス提供ができる体制を整えられています。

また、法人内で保育園を持ち、0歳から高齢者まで関わる環境を作ったり、船橋市独自の老健協会の中心として活動されたり、認知症カフェを運営されるなど、「地域」との関わり、繋がりをとても大切にされていることも特徴です。

「快適性」と「安全性」を

両立させた機能美

1Fはデイケアとリハビリテーションのフロア、2Fは医療依存度の高い方の入所フロア、3Fは

それより自立度の高い方の入所フロアとして稼働されています。

1Fは壁のない1フロア（仕切りで区分けは可能）、2F・3Fは廊下や居室を除けば1フロアと、そのどれもが圧倒的な広さを感じる、非常に開放的な空間になっていました。

更にその1フロアという空間は、利用者様の安全を見守る事にも最適な空間として機能していました。

入所フロアにおいては洗面台の位置も工夫されステーションから見た死角を排する構造になっていました。



1Fエントランス（イベント会場としても使用可能）



圧倒的な開放感と見守りに最適化された入所フロア



眠りSCANによる業務の効率化



各階は植物の成長をテーマにした色合いになっていました

DX化が繋ぐ業務の効率化

今回の建て替えに伴って、見守り機器として(株)パラマウン
トベッド製の眠りSCANを導入したことで、巡視の回数を
減少させる事に成功したそうです。また、状態悪化も携
帯端末やモニターから確認できることで、以前よりも早期
対応が可能になったとお聞きしました。

さらに、眠りSCANでのデータは、電子カルテに連動さ
せ、自動入力されるようにしたことで記録業務の短縮にも
繋がり、より直接的なケアへ職員が専念できるようになっ
たそうです。

このようなことだけの結果ではないですが、建て替え前
と比較して人員など効率化にも成功したそうです。

他にも、眠りSCANの活躍により使用はされていない
ものの、全居室に見守りカメラを設置できるよう整備され
ているなど、DX化に対応した施設となっているそうです。

地域住民と繋がる

ギャラリーとして



施設に入って驚いたの
が、どのフロアにも絵画
などの美術品が溢れてい
ることでした。これは、武
蔵野美術大学の学生の
作品で、施設をギャラ
リーとしており、予約制
で一般の方でも施設内
へ入って美術品を鑑賞で
きるそうです。(現在は
終了)

こんな所にも地域住
民と繋がる仕掛けを用
意されていました。

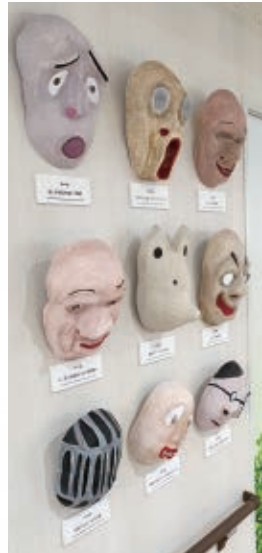
「職員の為に、より働きやすく」

建て替えという選択

今から4～5年前、開設から25年近く経過し、老朽化
や不具合などが目立つ施設を逐一修繕するのであれば、
「今いる職員が働きやすくする為に建て替えよう」と、理
事長が決断された事から建て替えが始まったそうです。

まずは、職員へアンケートを募集し、どのような施設が
良いか?を文章だけでなく絵にしてもらい、掲示板へ貼り
出すなどしたそうです。

その要望を集約させて建設業者へ意見として提出し、
製図されたものを職員へ提示して周知し、更に意見を募る
など、「常に現場目線」での施設づくりに徹して、現施設が
完成したそうです。



施設の至る所に芸術が存在していました



この度は取材に
ご協力頂きありが
とうございました。

今回の、最新型の老健とはどのような施設なのか?という
事で取材させて頂きましたが、最新の設備や美しさ以上
に、職員を、地域と
の繋がりをとても
大切にされ、それ
を施設づくりに反
映されている事
に、とても感銘を
受けました。



長明達也さん、保坂まゆみさん、ありがとうございました。

職員を、地域を大切にすること

解体祭の
YouTube動画はこちら



そうして利用者様、物品の引越が行われた昨年10月
末の2日間で、利用者様、ご家族様、保育園など法人施設
を利用する方、周辺地域住民、業者など関わる全ての人々
を招いて、「解体祭」という前代未聞のお祭りを開催した
そうです。この模様はYouTubeで詳しく紹介されている
ので、そちらをご覧ください。



研修会報告

新人職員研修会

【開催日時】令和7年5月19日(月)

【会場】ホテルポートプラザちば

【参加人数】45名(22施設)

午前は、千葉県老人保健施設協会研修委員長で、介護老人保健施設ばらの里 総務課長 長和田雄太氏を講師に「介護老人保健施設の役割・制度から知る役割と介護報酬について、求められる役割」をテーマに講義がありました。

老人保健施設は、多職種からなるチーム、連携、交流、一体となったケア、総合的支援の特性をもち地域包括システムの一翼を担っている大切な施設である。知っておくべき施設の評価として、基本の介護報酬から在宅復帰・在宅療養支援等指標の仕組みについて、施設の機能評価5段階(超強化型・強化型・加算型・基本型・その他型)の算定要件10の指標について、詳しく話がありました。



また今後施設が継続運営のため求められる政策として、生産性向上推進体制加算についての概要や新たな役割として障害福祉サービスの医療型短期入所にあたる医療型短期入所について、在宅療養支援機能を持つ介護老人保健施設に求められていると説明がありました。

午後の研修では、筑波大学附属病院リハビリテーション部作業療法士の日浅健太氏を講師にお招きし、「人生の最終段階における本人の意向を尊重したケアを実現するための多職種アプローチ」をテーマにご講義いただきました。

治療、療養について本人、家族と医療介護従事者があらかじめ話し合う自発的なプロセス、アドバンス・ケア・プランニング(ACP)について、本人の意思決定が基本となるが、意思決定する力を評価することが重要であり、評価の主なポイントについて丁寧に説明いただきました。また本人が意思決定できないときは、本人の意思を推定し、本人にとって最善の方針を医療・ケアチームで慎重に判断すること、繰り返し話し合うことが重要であると話がありました。



グループワークでは、老健におけるエンドオブライフケアの課題や解決策についてディスカッションし、活発な意見交換が行われました。

参加者の感想

・老健に勤務して間がなく、介護報酬について知りたいと思っていたので、老健に求められる役割も含めとても勉強になりました。

・グループワークでは、他職種皆さんの様々な視点を聞くことができ、自分の職場でも他者の意見を聞く機会や自分の知識や考えを伝える機会をつくりたいと思いました。

LIFEなんて怖くない！ 研修会

【開催日時】令和7年6月18日(水)

【会場】ホテルポートプラザちば

【参加人数】44名(29施設)

株式会社全老健共済会、事業部事業課 長補佐の宝田直也氏をお招きし、「LIFEの概要、入力、エラー処理、フィードバック等」をテーマに講義いただきました。



参加者の感想

LIFEのシステムを利用する上での基礎知識から評価・入力・提出についての心構えと気を付けるべき点、フィードバック資料の活用方法など例を挙げて詳しく説明いただきました。会場から多くの質問があり、LIFE算定に対する関心の高さが伺えました。

グループワークでは使用している介護ソフトでグループに分かれ、各施設の取り組みや日頃の困りごとなど意見交換が行われました。

・フィードバックの活用方法を、具体的に教えていただき勉強になりました。

・これまで合っているか不安を感じて入力していた項目や細かい部分について他施設の方と話すことで少し自信になりました。





その後、千葉県にも多くのYosakoiチームがあることを知り、地域のチームに所属して活動していました。チームが解散した後は、観客として楽しむ側になりましたが、行事などで「踊ってほしい！」と言われると、つい踊ってしまいます。踊りながら客席の方々



運動不足解消やストレス発散も兼ねて、楽しく活動していけたらと思っています。そして、納涼祭や敬老会で演舞を披露し、利用者様に楽しんでいただけるように頑張ります！なちやって部長として、これからの精一杯取り組んでいきます！

暑さが増してくると「祭りの季節だなあ」とワクワクしてきますね。この度、アーネストにてYosakoiソーラン部を創設しました！

私は介護職として働き始めてから、行事で劇をしたり、装飾に力を入れたりして、利用者様に楽しい時間を過ごしていただき、生活に笑いと感動をプラスできたかと考えていました。そんな中、ドラマ『金八先生』の劇中で踊られていた南中ソーランに魅了されました。運動音痴な私ですが、「踊ってみたー！」という気持ちが湧き上がり、当時勤めていた介護施設の仲間と練習を重ね、敬老会で披露しました。

Yosakoiソーラン部を創設しました！



アーネスト 介護福祉士 板谷 春奈

の表情が変わり、笑顔になったり、手拍子や歓声が上がると瞬間がとても好きです。

昨年からアーネストの介護職員として働き始めましたが、敬老会で踊れる職員数名と南中ソーランを急遽披露することになりました。すると、利用者様にとっても喜んでいただき、その後も「昨日踊ってたね」「また観たいね」と声を掛けていただくことが増え、職場に早く馴染むことができました。

そして今年、「部活のようにして、行事で踊ろうよ！」と盛り上がり、晴れてYosakoiソーラン部が誕生しました！私のほかにも、元Yosakoiの踊り子だった職員を中心に、様々な年代のメンバーが集まりました。仕事の休憩時間や終業後に少しずつ練習を重ねています。

運動不足解消やストレス発散も兼ねて、楽しく活動していけたらと思っています。そして、納涼祭や敬老会で演舞を披露し、利用者様に楽しんでいただけるように頑張ります！なちやって部長として、これからの精一杯取り組んでいきます！

新車・中古車販売

新車の福祉車両はもちろん中古福祉車両もご用意しております！

ハイブリッド車もご用意しております。

買取

大切なお車買取いたします。参考見積りだけでも対応いたします。車イス移動車、スロープタイプ、その他福祉車両お待ちしております。

車検・点検 钣金・修理

一般の車はもとろん福祉車両の車検点検、钣金、修理も行っております。福祉車両ならではのフロア部分やサイドステップ、車イス固定装置などの特殊部のメンテナンスを行います。また、お車をお預かりする際は福祉車両の代車をお出しいたします。

リース

法人様向けに「車検部メンテナンス」「福祉車両代車」をふくんだ福祉車両に特化したリースをご用意しています。その他、ファイナンスリース、保険付なども承っております。

レンタカー

様々な車種の福祉車両レンタカーをご用意しています。1ヶ月以上の長期貸出しもできます。

保険

自動車保険をはじめ、火災・盗難・傷害・賠償各種お取り扱いいたします。誠実・迅速をモットーとし、お客様の期待と信頼にお応えします。

エンジニアズ株式会社

お気軽にお問い合わせください！

☎ 048-263-9180

FAX 048-263-3452

〒333-0848 埼玉県川口市芝下1-14-23

BCP・日常業務に業務用無線がお役に立ちます

災害時の避難誘導に

緊急連絡手段として

簡単操作で一斉通話

業務用無線機・インカム・トランシーバー販売

関東電子株式会社

〒260-0022 千葉市中央区神明町5-15

☎ 0120-456-720

テスト機 無料貸出中！



明るく!

元気!

施設の笑顔をご紹介します!



■ ケアセンターかずさ

茂原市に位置する介護老人保健施設ケアセンターかずさは、今年で25年を迎えます。「良質で心のこもったケアとリハビリテーションを提供し、地域の福祉に貢献します」をモットーに、今後も職員一同、日々の業務に励んでまいります。

住 所：茂原市高師台3-3-3
電 話：0475-27-4111
開設日：平成12年6月20日
入 所：70名（ショートステイ含む）
通 所：40名



ご利用者に寄り添いながら、
笑顔で元気に
過ごしていただけるように
頑張ります。

介護職員(介護福祉士)
片岡 ほの佳

■ ケアセンター習志野

習志野市唯一の老健で、市内のサテライト施設も運営しています。両施設とも超強化型を算定し、電子カルテ・インカム・その他の最新ICT機器を積極導入しながら、ご利用者が安心して生活できる環境とともに、スタッフの労働環境改善に力を入れています。

住 所：習志野市秋津3-5-2
電 話：047-453-5111
開設日：平成12年4月28日
入 所：200名
通 所：100名



ご利用者が、
自分らしく充実した日々を
過ごせるように、
一人一人の目標や希望を尊重し、
共に歩む姿勢を大切にしています。

理学療法士
小山 弥子



老健ちばカレンダー

●8月26日…ノーリフト研修会 ●9月4日…リスクマネジメント研修会 ●9月26日…千葉県老人保健施設大会

研修会の参加、事例の発表、多くの方の参加をお待ちしております。

●編集後記

- 今回研修会を取材させて頂きました。グループワークでの活発な意見交換の様子に専門職の力を実感すると共に意見交換する機会の必要性を改めて感じました。今年度多くの研修が予定されていますので、広報誌を通じて皆さんに様子を伝えたいと思います。(白石)
- 研修で話しやすい環境について学び機会がありました。ゆるくてかわいい相手には、心を開きやすい。ゆるさは自信満々ですが、かわいさ…。トレーニングします!(若林)
- スマホにより何でもデジタル管理できる便利さを手に入れたけど、もしもの時に備えたパスワードなどの管理は、ノートに書き出す事を推奨していたTV番組を見て、結局アナログは強いと感じました。SNSで繋がる事も良いけど、懇親会など対面で人と出会う単純接触効果の強さを先日痛感し、今後も懇親会(呑み会)には積極的に参加したいと思います(笑)(古田)

- 平山会長の訃報を聞き、とてもびっくりしました。平山会長は老健の礎を作った方で、老健では「七人の侍」、現代風に言うと「神セブン」の1人と聞いております。全国的にも老健に貢献された方だと思っています。心からご冥福をお祈りいたします。(福田)
- 新しい年度が始まります。少し前に昨年度の目標を立てたと思ったのですが…。昨年度の振り返りをしながら、新年度の目標も立てていきます。昨年度はバタバタと覚える事が多く、失敗も多い年でした。新年度も成功より失敗が多い年になるでしょう。そんな中でも少しでも皆様の役に立てるように日々精進していきたいと思いますのでよろしくお願い致します。(松戸)
- 私の地域では最新設備の特養が連立しております。老健が生き残るためには様々な要件をクリアし上位ランクをめざすしかないのかなあと痛感しております。私はリフレッシュのため、8月に広島の高校の同窓会に出席する予定です。今年古希を迎える同級生の変わりっぷりが楽しみでもありちょっと怖い気もします。自分が一番ヤバいかもですが…。(坂本)

